

ふるさと わがまち わが地域

かつてのマンモス団地建設予定地

家ノ谷地区(261127)

世帯数 12世帯
人口 13人
(平成26年10月末)



全国的に住宅が不足し大きな社会問題となっていた時代、当時の丹後町においても間人地区に人口が集中する傾向にあり、住宅不足が深刻な問題となっていました。また、住宅を建てようとしても地価が高騰している時代で、とても自力で建てることのできない状態でした。

そこで当時の丹後町では、府営住宅の誘致及び町営住宅の建設、長期住宅資金の貸付、住宅用地の斡旋等をおこない、家ノ谷区が誕生しました。

昭和41年度において、住宅建設の促進に力を入れ、願興寺地内の民有地9千平方メートルを買収し、府営住宅15戸が建設されました。将来的には町営、府営住宅合わせて100戸のマンモス団地の計画を予定していました。あれから48年後の今日、26戸の府営住宅が建ちならんでいます。



住宅の一角にあるみんなの家



家ノ谷区の様子



平成26年10月19日(日)開催された家ノ谷地区敬老会です。
丹後町で唯一の女性の区長さんが奮闘しています。
(写真は全員ではありません)

住民の高齢化が進み、環境美化活動など、以前から実施してきた地域の活動が困難となってきました。しかし、区長を先頭に、行政の手を借りながら、活動の維持に努めています。

地域の溝掃除や周辺部の草刈りをはじめ、敬老会も、こじんまりとはありますが、実施しました。

敬老会ではデイサービスセンターから介護職員を招き、介護予防の手遊びなど学んだり、会食で住民同志の交流を深めたりしています。



何代か前の区長さんの手により願興寺集落から移された地蔵尊です。
安置されたお地蔵さんは、地元では「ねむり地蔵」と呼ばれ、お守りしています。